

仙台高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	英語ⅡA	
科目基礎情報							
科目番号	0011		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 3		
開設学科	総合科学系 (広瀬キャンパス一般科目)		対象学年		2		
開設期	通年		週時間数		3		
教科書/教材	Grove English Communication II (文英堂)						
担当教員	久保田 佳克						
到達目標							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
まとまった英文を読んだり、聞いたりしての理解		未習の英文を読んだり聞いたりして理解し、英語で要約したり、英語で質問に答えられる。		既習の英文を読んだり聞いたりして理解し、英語で要約したり、質問に答えられる。		既習の英文を読んだり、聞いたりして、内容を理解することができない。	
語彙の理解と使用		2100語程度の語彙を理解し、中学既習語はほぼ正確に使用できる。		1500程度の語彙を理解し、中学既習語はある程度使用できる。		中学既習語を使用できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	まとまった物語文や説明文を毎分100語程度の速度で読んだり聞いたりして、日本語を介さずに概要を把握できるようになることを目標とする。また、質問に対して、正確な文で答えられるようになる。中学と高専1年次で既習の1500語程度の語彙を定着させるとともに、理工系の文献で頻出する単語400語を含む600語程度の語彙を新たに習得する。						
授業の進め方・方法	本科目は、1年次で学んだ英語ⅠA・ⅠBの語彙・文法知識を基礎とし、(1)教科書本文の内容・構造を理解し、音読筆写で重要表現等を定着させる、(2)理工系の頻出単語を単語集、e-learning教材で学ぶ、(3)多読により多くの易しい英文に触れ、読む流暢さを高める、こととする。教科書を使った授業は、指示や質問は基本的に英語で行う。						
注意点	自学自習として、次の授業内容を確認しておく。また、音読と筆写を中心として、復習を欠かさず行う。単語の学習と多読は授業以外にも自分のペースで進めていく。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Extensive Reading COCET2600		YL0.0~1.0程度の易しい英語の本を20冊程度読む。理工系の文献で頻出する単語200語の日本語訳ができる。		
		2週	Lesson 1 Hello, Hollywood		夢を持ってアメリカに渡った筆者の苦労と努力を英文から読み取る。5文型(主語・動詞・目的語)を理解できる。		
		3週	Lesson 1 Hello, Hollywood		夢を持ってアメリカに渡った筆者の英語学習に冠する読者へのメッセージを英文から読み取る。5文型(補語・修飾語句)を理解できる。		
		4週	Lesson 2 Asian Culture and Life		英文で書かれたタイ・ミャンマーの生活を理解し、異文化への関心を高める。進行形・完了形の用法を理解できる。		
		5週	Lesson 2 Asian Culture and Life		英文で書かれたカンボジアの生活を理解し、異文化への関心を高める。過去完了進行形の用法を理解できる。		
		6週	Lesson 3 A Penguin Called Happy Feet		英文で書かれたニュージーランドで起きた出来事を理解できる。助動詞・助動詞+完了形の用法を理解できる。		
		7週	Lesson 3 A Penguin Called Happy Feet		自分の観たい映画について英語で意見交換ができる。受動態の用法を理解できる。		
		8週	前期中間試験		これまで学んだ英文の内容を正確に理解し、また語彙・文法を正確に使用できる。		
	2ndQ	9週	Extensive Reading COCET2600		YL0.0~1.0程度の易しい英語の本を20冊程度読む。理工系の文献で頻出する単語100語の日本語訳ができる。		
		10週	Lesson 4 The Spirit Is in My Body		あるスポーツ選手が障がいを持つようになった過程を英語で理解できる。比較表現の用法を理解できる。		
		11週	Lesson 4 The Spirit Is in My Body		障がいを持ったスポーツ選手が見つけた目標を英語で理解できる。SVOO(=that節)の用法を理解できる。		
		12週	Lesson 4 The Spirit Is in My Body		障がいを持ったスポーツ選手の新たな目標を英語で理解できる。SVOO(=疑問詞節)の用法を理解できる。		
		13週	Lesson 5 Guerrilla Gardening		ゲリラ・ガードナーの紹介を英語で理解できる。助動詞を含む受身の用法を理解できる。		
		14週	Lesson 5 Guerrilla Gardening		ロンドン中に広まったゲリラ・ガーデニングについて英語で理解できる。完了形の受身の用法を理解できる。		
		15週	Lesson 5 Guerrilla Gardening		ゲリラ・ガーデニングの変化について英語で理解できる。SVOO, SVOCの受身の用法を理解できる。		
		16週	前期期末試験の返却		前期期末試験の返却と解説		
後期	3rdQ	1週	Extensive Reading COCET2600		YL0.0~1.0程度の易しい英語の本を20冊程度読む。理工系の文献で頻出する単語100語の意味を理解する。		
		2週	Lesson 6 Iceland		アイスランドの地理について英語で理解できる。to不定詞の用法を理解できる。		
		3週	Lesson 6 Iceland		アイスランドの人々の生活を英語で理解できる。It is ~ to不定詞の用法を理解できる。		

		4週	Lesson 6 Iceland	アイスランドのエネルギー事情・国民性について、英語で理解できる。動名詞の用法を理解できる。
		5週	Lesson 7 Which Jam Would You Like?	「選択」の意味について英語で理解できる。関係代名詞の制限用法を理解できる。
		6週	Lesson 7 Which Jam Would You Like?	アメリカのスーパーで行われた「選択」に関する実験を英語で理解できる。分詞の用法を理解できる。
		7週	Lesson 7 Which Jam Would You Like?	「選択」の実験結果の意義を英語で理解できる。前置詞＋関係代名詞の用法を理解できる。
		8週	後期中間試験	これまで学んだ英文の内容を正確に理解し、また語彙・文法を正確に使用できる。
	4thQ	9週	Lesson 8 Paper Buildings	紙を使った建築物とその用途の例を英語で理解できる。SVOC（＝原型不定詞）の用法を理解できる。
		10週	Lesson 8 Paper Buildings	紙を使った建築物の実例について英語で理解できる。関係代名詞の非制限用法を理解できる。
		11週	Lesson 9 Salty Coffee	ある男女の出会いについて英語で理解できる。名詞・疑問詞＋to不定詞の用法を理解できる。
		12週	Lesson 9 Salty Coffee	出合った男女のその後について英語で理解できる。形容詞＋to不定詞の用法を理解できる。
		13週	Lesson 10 Lunch Delivery in Mumbai	インドのムンバイにおける昼食配達システムについて英語で理解できる。関係副詞の用法を理解できる。
		14週	Lesson 10 Lunch Delivery in Mumbai	ムンバイの昼食配達システムの歴史的発展を英語で理解できる。比較表現の用法を理解できる。
		15週	Lesson 10 Lunch Delivery in Mumbai	ムンバイの現在の昼食配達システムについて英語で理解できる。仮定法の用法を理解できる。
		16週	後期期末試験の返却	後期期末試験の返却と解説

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	2	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	2	
				英語の発音記号を見て、発音できる。	2	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	2	
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	2	
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	2	
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	2	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	2	
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	1	
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	2	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	2	
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	2	

評価割合

	試験	発表	語彙	多読	外部試験	課題	合計
総合評価割合	60	10	5	5	5	15	100
理解	40	0	5	5	5	5	60
表現	20	10	0	0	0	10	40